

# 全戸配布

## 亀西コミ協たより



### 第7回 ふれ愛もちつき大会



#### まちづくりのお手伝い

亀田西小学校 6年1組担任 川村 孝樹

4月から、総合学習で、まちづくりの活動をしてきました。自分の身近なところにも、地域の活性化に励む人たちがいることを知り、今回、ふれ愛もちつき大会のお手伝いをさせていただきました。当日は、運営や準備、そして、私たちがまちづくりの一環として踊って来た「まほろば」を披露することになりました。この踊りには、「心を開いて踊れば、人の心が動く。人の心が動けば、そこに人が集まる」という、私たちのまちづくりへの想いが込められています。だから、会場のみなさんからアンコールをもらった時は、「人の心が動いたんだ」と、子どもと一緒に達成感でいっぱいになりました。本当にこのような貴重な機会を作っていただいて感謝しています。ありがとうございました。



令和2年1月19日(日曜日) 亀田西小学校において、「第7回ふれ愛もちつき大会」が開催されました。

年明け最初の地域交流イベントであり、地域の老若男女、多世代に亘る、大勢(約500名)のご参加をいただき、ありがとうございました。

今年は、餅を搗(つ)く準備から搗(つ)くまでの手順を説明し、餅ご飯がこなれるように大人がしっかり目潰した後、ベテランの大人が餅を搗(つ)き子供達や一般の人達が参加して、小さい子供達には、大人が手を添え、搗(つ)いて大いに盛り上がり喜んでもらえたことと思いま

した。それと並行して女性による餅ちぎり「あんこ餅」「いそべ餅」の餡をまぶし、パックに詰めるまでを参加者に見学してもらい、お餅について食べるまでが理解できたことと思われます。お餅が全員に行き渡ったところで、五月町の「麩澤富雄自治会長」の「いただきます」のご発声でお餅を一齐に頂きまして、心のこもった美味しいお餅ご馳走さまでした。

《3ページへ続く》



# 亀西コミ協 研修会



今年度の亀田西小学校区コミュニティ協議会の研修会は、11月1日（金）糸魚川市を総勢23名で視察してきました。糸魚川市は皆さんご存じのように、平成28年12月に糸魚川駅北の40,000㎡を焼失する大規模火災に見舞われました。

まず消防署の方から30時間も延焼したと言う被害の実態を聞き、次に市役所の担当者の方から、3年間でどのように復興し、また、これからどのような街づくりを目指して行くのか等の説明を受けました。その後、実際に被災地を視察しました。

立派に復興し営業を始めている所や復興市営住宅も充実していましたが、まだ空地も見つけられません。亀田も糸魚川同様狭い道路沿いに古い木造の建物が密集している地域が数多くあるので人ごととは思えず、火災に限らず、あらゆる災害に備える心構えの必要性を痛感しました。



# 亀西コミ協 意見交換会

毎年恒例でこの時期に、江南区役所と亀田西小学校区内の自治・町内会長と亀西コミ協理事との意見交換会を、令和2年2月14日（金曜日）に亀田市民会館にて開催しました。

例年ですと、この意見交換会の時期は積雪があり、主な話題に「除雪」が上げられますが、今年は暖冬で積雪が全然無く、これに関する質問・意見等はほとんど上げられませんでした。

そんな訳で、各自治・町内会が抱えている諸問題等が上げられ、区役所幹部が答弁していました。



区役所幹部



自治・町内会長

《1ページから》その後、リクエストがあり「まほろば」を6年1組の生徒を中心に子供達、保護者や一般の方々も参加して大きく盛り上がりました。6年1組の生徒は踊りだけでなく、スタッフとしてもキビキビとソツナクこなして、動いていただき「やるな！！6年1組」前途悠々だなと感じました。前回以上に多世代で楽しめたもちつき大会だったのではないかと感じました。最後になりますが、イベントに携わった大勢のスタッフの方々に感謝申し上げます。

レク部会長 田中 貢



餅ちぎり「あんこ餅」「いそべ餅」とパック詰め作業風景。そして、その作業をしていただいた女性達

## 西小PTA半日奉仕作業に参加して

令和元年10月19日（土曜日）西小PTA主催の半日奉仕作業に参加しました。

当日は、降雨が心配される中ではありましたが、コミ協の方々には校長先生をはじめ、担当の先生方と共に花壇の草取り作業を行いました。

作業は想像以上に手間が掛かり、時間内での終了が無理かと思われましたが、泥上げ作業で疲れているにも関わらず、近くにいた5年生の児童が急遽応援、無事予定していた作業を終えることが出来ました。

協力してくれた児童のみなさん、本当にありがとうございました。



環境福祉部会長 清野 明人

## 五味出しボランティア活動

広報部：亀田西中学校生「冬期五味出しボランティア活動」は、今年10年目をむかえました。すっかり、この活動も定着し、今年も9軒の利用者宅を33名の生徒が担当してくれています。

受験など忙しい中、活動してくれた3年生の『竹野 光祐』さんに感想を聞いてみました。

竹野さん：僕は、今年初めてゴミ出しボランティアに参加しました。僕がボランティア活動を経験して良いと思ったこと、それは地域の人との交流です。ゴミ捨てをする家の人はもちろん、近所の人とも交流できました。普段は地域の人と交流する機会はないので、新鮮で良い経験になりました。他にも、朝仕事に間に合うように、いつもより早起きしたりと、次第に良い生活習慣が身についてきました。僕はこの活動を通して得たものが多かったなので、参加して良かったと思っています。



# 緑町自治会



当町内は船戸山から分離独立し、昭和54年に四ッ興野一丁目の一部を加え『緑町自治会』として誕生しました。設立当初は住宅も少なかったのですが、急速に住宅化が進み、今では400世帯に近い自治会となりました。設立後は船戸山諏訪神社の祭礼や船戸山5区運動会、自警団の設立、朝起き野球への参加等さまざまな行事が行われておりましたが、近年は参加人数の減少、参加者の高齢化等から、いずれの行事も行われなくなってしまいました。

今後は小中補導会とも連携しながら子供参加の行事を中心に考えて行かなければと考えております。また、全世帯年2回参加の自治会内5公園の草取りを実施しております。

緑町自治会長 熊倉 富男

# 旭・大月自治会

世帯数350件、6ブロック、33班で運営しています。年度当初にアパート1棟の取り壊しがあり、約20件の世帯が消滅しました。自治会の財政に大きなダメージを与えました。

自治会の主な行事としては、

①5月の一斉清掃があります。清掃後、要望に応じて側溝の蓋上げ機を1基購入しました。自治会の中でも高齢化が進んでいますから、来年度からは助かると思います。一斉清掃の他に、日々、個人で清掃をしていただいている方が数人おられ、町内は綺麗になっています。感謝感謝です。

②7月の最終の土日に夏祭りがあります。約30年は続いていると思います。土曜日の夕方から始まり、盆踊り・花火大会・大抽選会があります。日曜日は朝から先太鼓を先頭に花神輿で町内を1周します。午後からは大月公園で屋台村で楽しめます。焼きそば・かき氷・輪投げ・金魚すくい・くじ引き等の店を中学生のお兄さん・お姉さんからお手伝いをしてもらいながら運営します。

③9月の敬老の日には、地域の敬老会を「ふれあい会館」で開催します。今年は、48人参加されました。自治会の役員で運営しますが、イベントとして今年度は、コントを楽しみ、ビンゴで盛り上がりました。

④防犯・防災活動では、警察と共同で町内見回り、また、夏休み期間では夜回り活動、防災活動では消防との連携で消火器の使用法の練習・AEDの使用法の練習等行いました。

⑤敬老会（旭寿会）の活動、茶の間運営（ころころ53）の活動、小学校・中学校活動部の活動等もあり、自治会活動に貢献しています。

課題も多くあります。

役員のなり手の問題・小学生の登下校時の見守り体制の確立・災害時の避難体制の確立・ゴミステーションの老朽化等の課題もありますが、みんなで考え進めて行きたいと思います。

旭・大月自治会長 齋藤 由宣

今回を持ちまして自治・町内会紹介は終了しました。各自治・町内会長様ありがとうございました。広報部会

## 編集後記

今年の冬は雪がほとんどありませんでしたが、新型コロナウイルスが蔓延しています。十分注意して下さい。

・コミュニティ協議会の運営・活動は、新潟市の補助金を受けて実施しています。

令和2年3月31日 33号

編集・発行 亀田西小学校区コミュニティ協議会(制作 広報部会)

〒950-0195 新潟市江南区泉町3-4-5

新潟市江南区地域総務課内 TEL 025-383-1000(代表)

～スローガン～

カメダ西 大きな輪になれ 笑顔と行動